

事務事業名		簡易水道施設改良事業			会計	簡易水道				
課等名		水道課	係等名							
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	簡易水道事業水道施設			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	適正に簡易水道施設を改良することにより、公衆衛生の向上と生活・事業基盤の向上を図る				簡易水道事業数			2149	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	クリプト対策済み・対策不用給水人口率(%) = 対策済み・対策不用給水人口 / 給水人口			92	92		98		
	成果指標	給水人口(計画給水人口2,070人:H23変更認可)			2149	2149		2070		
	定性目標									
事業概要	<p>原水よりクリプトスポリジウムにおける指標菌が検出された水源について処理施設の建設及び他地区からの連絡管の布設を行い、また、他事業に関連した水道施設の移設・布設替え工事、老朽化等に伴う施設の改良・更新工事を実施することにより、水道法に定められた給水水質を満たした安全安心な水道水を安定的に供給する。 指標菌が検出された水源については施設改良工事が完了するまでは原水浄水維持管理事業により定期的に原水水質等管理する。</p>									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	ろ過施設設置工事(下中郷) 膜ろ過ユニット・遠隔監視システム 一式				浄水場新設			一式		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		26,756	22,523	22,523	22,500					
国庫支出金										
県支出金										
起債					10,000					
その他		94			94					
一般財源		26,662	22,523	22,523	12,406					
人件費計(千円)②		1,716		1,716						
正規職員所要時間		480		480						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		28,472	22,523	24,239	22,500					
事業内容・目標達成状況の振り返り	ろ過施設完成に伴いクリプトスポリジウムの問題は軽減できた。									
改革改善の考え方	①問題点	ろ過施設設置については多額の費用がかかる。								
	②改革提案	水源取水方法を検討して、施設設置費用の軽減を図る。								